

## 通学路の安全向上について

**質問** 今年4月集団登校中の児童の列に車が突っ込み、児童・保護者が亡くなった。見守り隊によるパトロールは不審者対策、防犯対策、災害時の安否確認に有効ではあるが、事故から児童を守る術を持たず抜本的な対策もない。通学路における危険箇所の把握、ガードレール設置等工夫を重ね、児童の安全を確保したい。町の宝物である子どもたちのための安全対策をやって、足りる、多すぎるといふことは決し



門脇 直樹 議員

## 学校再編計画について

**質問** 八峰町総合振興計画の後期基本計画で学校再編が明記されているが、具体化するに当たり課題について見解を求めらる。

**答弁(教育長)** 今後の当町の人口構成を見ても少子高齢化の進行は避けられず、特に4年後の平成27年度以降は塙川小が複式学級となる可能性があり、学校教育環境をいかに整えるかが重要な教育行政課題となつてい



皆川 鉄也 議員

**質問**

現在、秋田県へ

### 韓国語・中国語の観光通訳の育成を

な課題となつている。今後は通学路の実態を踏まえ学校、地域、スクールガード等と連携を図り関係機関に要望していく。

**答弁(町長)**

現在、町



八峰町にも素晴らしい観光地がある(写真は留山)

これからも観光協会と連携しながら努めていく。

の観光客は国内に限らず、韓国・中国・台湾等からのツアー客もターゲットになっている。県も韓国とのチャーター直行便利用を呼びかけ、またドラマのロケ効果もあり、この3年ほどの韓国入観光客を見ると、その1割弱の人が三種町のホテルや旅館に宿泊している。目と鼻の先まで来た観光客の足を八峰町まで伸ばさせる、目を向けさせる対策は整っているのか。

コミュニケーションツールの出来る人が不可欠であり、育成する必要があるのではないか。また、町内に嫁いでいる外国の方たちから協力していただくことで、さらに交流が生まれ八峰町が受け入れられやすくなっていくのではないかと。

内のホテル・旅館・観光施設及び役場においても通訳が出来るほどの職員はいない。確かに重要な課題であるが、現在海外からのツアーは通訳添乗員が同行するケースが大半であり、まずは町内の誘導看板・パンフレット等に外国語表記を加える等の措置をとろうと考えている。

三種町には韓国語を話せる人がいて、そういうルートから訪れる実態もある。

**再質問**

地域の声や、

取り巻く環境から統合・再編をスピード感を持って進めてもいいのではないか。

**答弁(教育長)** 検討委員会の答申が提出され

た。

方々と連携を密に図りな

していききたい。

**答弁(町長)**

全町では

まだまだ危険箇所があるので様々な観点から整備

**再質問**

地域の声や、

取り巻く環境から統合・再編をスピード感を持って進めてもいいのではないか。

**答弁(教育長)** 検討委員会の答申が提出され

た。

方々と連携を密に図りな

していききたい。

**答弁(町長)**

全町では

まだまだ危険箇所があるので様々な観点から整備

### 通学路の安全は確保されているか

第、早急に進めたいと考えている。

**質問** 先に京都市で小学生の集団登校の列に乗車車が突っ込み、大変いたましい事故が報道されたが、当町の通学路の安全点検とその対策については。

**答弁(教育長)**

文部科

学省から通学路の安全点検・安全確保を図るよう通知された。5月10日に緊急点検を実施し、路面の穴や亀裂箇所等の補修は完了した。

**答弁(教育長)**

我々の

大事な宝である子どもたちの安全を守るための点検等を学校と協力して実施していく。

がら子どもたちの安全確保に努めていく。



安心して通学してもらうためにこれからも努力していきたい